

令和 6 年度高砂市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

<現状（令和 5 年度）>

本地域は、兵庫県南部の臨海部に位置し、市街化・市街化調整区域（農業振興地域無）に圃場がある。本地域の水田の約 46%には主食用米の作付け地であり、ヒノヒカリやキヌヒカリなどが主に作付けされている。

主食用米以外の作物では、野菜が本地域の水田の約 18%を占めており、自家用野菜の作付けが多い傾向である。野菜を主体に出荷する生産者は少数であるが、キャベツやジャガイモ、カボチャ等の生産量が年々増加している。

<課題>

1戸当たりの平均耕作面積が約 18aと零細で、農家の高齢化が進んでおり、農家戸数の減少がみられるとともに、不作付け地の拡大が進んでいる。また、自家用野菜の作付けが多い傾向である一方、作物の出荷・販売を行う農業者が少数である。こうした中、水田面積の維持または戦略作物や野菜等の作付け拡大が課題となっている。なお、不作付け地拡大を防ぐために、担い手の農家が農地集積を進めていく必要がある。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

市内在住の農業者が耕作・管理をしている約 206ha（不作付け地を含む。）の水田について、産地交付金を有効に活用しながら、作物生産の維持・拡大を図る。また、生産者の収益性向上をつなげるように戦略作物や野菜等の作付けを促進し、産地づくりを進めていく。

具体的には、地域の農業協同組合と連携し、大豆や野菜（高収益作物）等の地産地消を進めて市内の農業活性化につなげていき、生産者の販売経路を確保する等を取り組むことで、令和 6 年度に大豆・高収益作物を合算して 6.55ha の作付面積の拡大を図る。

特に、地域の実情に基づいて推奨しているキャベツ、ジャガイモ（アンデスレッド）、枝豆、いちご等の高収益作物の生産拡大を目指す。大豆に関しては、肥料の低コスト生産技術として緑肥作物（ヘアリーベッチ）作付けの推奨を行う。また、転換作物の導入・作付面積の拡大を図るため、農地の集積・集約化や作付転換、地力増進作物の作付けを進める。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

農業振興地域がない本地域では、不作付け地の拡大とともに農地転用も多く、農業振興が近年困難になってきている。こうした中、農業経営が困難になり、農地を手放す生産者が今後増加する状況であるため、地域の農業協同組合や県の農政部署等と連携して新たな担い手を見つけることで市内の水田面積の維持を図る。

取組目標として、令和 6 年度から令和 8 年度の 3 年間で合計 1.0ha を目標に担い手による農地集積を進める。また、集積した農地並びに不作付け地にて高収益作物等に作物転換できるよう産地交付金を活用する。

本地域においては水稻（水張り）を組み入れない体系が数年以上定着化しており、畑作物

のみ作付し続けている農地が多い。令和4年度から5年間、畑作物のみ生産し続けている水田の有無や今後も水稻作に活用される見込みがないか等の点検を行う。これを踏まえて、生産者の意向や地域の実情に応じて、畑地化支援を活用した畑地化を図るとともに、水稻作付水田と転換作物作付水田のローテーション体系の構築も産地交付金を活用して推奨する。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

全国的な需給見通し、県協議会による県産米の需要動向及び主食用米の生産余地を踏まえ、総合的に算定した主食用米の作付け目安となる「生産目安」を提供することにより、本地域の消費者のニーズに応じた米作りを進める。

(2) 備蓄米

備蓄米を目的に水稻の作付けをする生産者が現在いないため取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

(3) 非主食用米

- ア 飼料用米
- イ 米粉用米
- ウ 新市場開拓用米
- エ WCS用稲
- オ 加工用米

いずれも作付けする生産者がいないため現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

(4) 麦、大豆、飼料作物

主食用米の需要が減少する中で他の作物の作付けに転換を促進するために、産地交付金を活用することで、大豆の生産性向上の取り組みを行い、令和6年度には3.0haの作付けを行う。

麦・飼料作物については、作付けする生産者が現在いないため取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

(5) そば、なたね

作付けする生産者がいないため現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

(6) 地力増進作物

耕作放棄地対策とともに、水稻と転換作物とのローテーションに取り組むつつ土づくりを図るため、レンゲ・ヘアリーベッチの作付けを令和4年度から5年度において促進する。令和6年度には1.0haの作付けを行う。

(7) 高収益作物

「えだまめ」「たまねぎ」「キャベツ」「かぼちゃ」「さつまいも」「ブロッコリー」「じゃがいも」「ブルーベリー」「いちご」を本地域の特産物になることを目指し、拡大を図る。

(一部作物品種指定あり)

また、作物生産の拡大・水田機能の維持を図るために野菜や一般作物の作付けの拡大も促進する。

5 作物ごとの作付予定面積等 ～ **8 産地交付金の活用方法の明細**

別紙のとおり

※ 農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和8年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	93.9	0.0	93.9	0.0	93.9	0.0
備蓄米						
飼料用米						
米粉用米						
新市場開拓用米						
WCS用稲						
加工用米						
麦						
大豆	2.1	0.0	2.0	0.0	3.0	0.0
飼料作物						
・子実用とうもろこし						
そば						
なたね						
地力増進作物	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0
高収益作物	3.5	0.0	4.55	0.0	4.6	0.0
・野菜	3.5	0.0	4.4	0.0	4.4	0.0
・花き・花木	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
・果樹	0.0	0.0	0.05	0.0	0.1	0.0
・その他の高収益作物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他						
畑地化						

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	白大豆 黒大豆	大豆生産向上助成	作付面積拡大	（令和5年度）2.1ha	（令和8年度）3.0ha
2	白大豆 黒大豆	大豆肥料コスト削減支 援	作付面積拡大	（令和5年度）2.1ha	（令和8年度）3.0ha
3	野菜（整理番号4以外の作物） 花き 小豆・山椒	一般作物基本助成	作付面積拡大	（令和5年度）1.5ha	（令和8年度）2.0ha
4	えだまめ ※ じゃがいも ※ ブルーベリー たまねぎ ※ キャベツ かぼちゃ さつまいも ブロッコリー いちご （※品種指定あり）	特産物基本助成	作付面積拡大	（令和5年度）2.0ha	（令和8年度）2.4ha
5	白大豆・黒大豆 野菜 花き ブルーベリー 小豆・山椒	集積農地振興支援	作付面積拡大	（令和5年度）0.2ha	（令和8年度）1.5ha
6	白大豆・黒大豆 野菜 花き ブルーベリー 小豆・山椒	作物転換加算 （不作付地）	作付面積拡大	（令和5年度）0.0ha	（令和8年度）1.0ha
7	白大豆・黒大豆 野菜 花き ブルーベリー 小豆・山椒	作物転換加算 （水稲・景観形成 作物等）	作付面積拡大	（令和5年度）0.4ha	（令和8年度）0.5ha
8	白大豆・黒大豆 野菜 小豆	学校給食用作物 出荷促進加算	作付面積拡大	（令和5年度）0.7ha	（令和8年度）1.0ha
9	レンゲ ヘアリーベッチ	地力増進作物推進助成	土づくり取組面積拡大	（令和5年度）0ha	（令和8年度）1.0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:兵庫県

協議会名:高砂市農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	大豆生産向上助成	1	48,000	白大豆・黒大豆	直播栽培を行う
2	大豆肥料コスト削減支援	1	4,000	白大豆・黒大豆	当年度中にヘアリーベッチを鋤き込み後、大豆の生産を行う
3	一般作物基本助成	1	14,000	野菜(整理番号4以外)・花き・小豆・山椒	対象の野菜等を作付けし、出荷・販売する。
4	特産物基本助成	1	45,000	枝豆(げんき娘、湯あがり娘、ゆかた娘、黒っこ姫、茶っころ姫、夏の調べ、おつな姫、恋姫)、じゃがいも(アンデスレッド)、たまねぎ(もみじ3号、ターザン)、キャベツ、かぼちゃ、さつまいも、ブロッコリー、ブルーベリー、いちご	対象の野菜等を作付けし、出荷・販売する。
5	集積農地振興支援	1	7,000	白大豆・黒大豆・野菜・花き・ブルーベリー・小豆・山椒	新たに集積した本地面積2a以上の農地で、農用地利用集積計画等の貸借の手続きを行い、対象作物を作付けし出荷・販売する。
6	作物転換加算(不作付地)	1	7,000	白大豆・黒大豆・野菜・花き・ブルーベリー・小豆・山椒	営農計画書において前年度に不作付地だった農地で、新たに作付けする
7	作物転換加算(水稻・景観形成作物等)	1	6,000	白大豆・黒大豆・野菜・花き・ブルーベリー・小豆・山椒	前年度営農計画書において水稻・景観形成作物を作付けしていた農地で、新たに作付けする
8	学校給食用作物出荷促進加算	1	6,000	白大豆・黒大豆・野菜・小豆	対象作物を作付けし、学校給食用に出荷・販売する。
9	地力増進作物推進助成(二毛作)	2	2,000	レンゲ・ヘアリーベッチ	前年度と比較して、水稻作付面積の減小とレンゲ・ヘアリーベッチの作付面積の増加が確認されている

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

対象作物一覧表

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号
大豆	大豆	小豆	100	
		小豆(種子用)	101	
		六条大豆	102	
		三条大豆	104	
		はだか豆	106	
		黄大豆	109	
		白大豆(一般)	122	1 2 5 6.7 8
		白大豆(契約)	123	
		白大豆(種子用)	112	
		黒大豆	110	1 2 5 6.7 8
雑穀	雑穀	粟(種子用)	111	
		黄刈りとうもろこし	124	
		ソルガム(黄刈りソルガム、スーダングラス)	125	
		わら蕎麦	113	
		その他黄刈り(チオシント、黄刈り粟、黄刈り大豆、しこくびえ、黄刈りひえ)	126	
		永年性牧草(オーチャードグラス、チモシー、トールフェスク、メードフェスク、パルミアグラス、アルファルファ、ケンタッキーブルーグラス、アカクローバー、シロクローバー、ベレニアルイグラス、リードカナリーグラス、飼料用シロイタリアライグラス)	127	
		その他一年性牧草(ギニアグラス、カードギニアグラス、ローズグラス、パルグラス、パンゴラグラス、ネビアグラス、オオクサキ)	128	
		飼料用根茎類(飼料用かぶ、飼料用ビート)	130	
		飼料用穀類(子実用えん麦)	131	
		黄刈りハトムギ(飼料用)	132	
新規農業米	新規農業米	子実用はと麦	121	
		その他飼料作物	133	
		その他飼料作物(資源循環非対象)	134	
		飼料用黄刈り稲	157	
		稲穀類(飼料用稲(専用)クサノホシ、クサユタカ、クサホシ、リーフスター、はまきり、ホシアオバ、タカナリ、氏家76号(兵庫県産)、夢あお)	135	
		稲穀類(飼料用稲(その他))	136	
		飼料用米	116	
		米粉用米	115	
		加工用米	119	
		そば	117	
その他	その他	なたね	118	
		きゅうり	200	3 5 6.7 8
		トマト	201	3 5 6.7 8
		なす	202	3 5 6.7 8
		大玉なす	205	3 5 6.7 8
		ピーマン	203	3 5 6.7 8
		ししとう	208	3 5 6.7 8
		トウガラシ	203	3 5 6.7 8
		ズッキーニ	209	3 5 6.7 8
		かぼちゃ	204	4 5 6.7 8
野菜	野菜	くり南瓜	202	3 5 6.7 8
		いちご	205	4 5 6.7 8
		ずいか	206	3 5 6.7 8
		メロン	207	3 5 6.7 8
		キャベツ	208	4 5 6.7 8
		キャベツ(農作転作)	209	
		はくさい	248	3 5 6.7 8
		はくさい(農作転作)	210	
		さんとうさい	292	3 5 6.7 8
		ほうれんそう	211	3 5 6.7 8
果物	果物	オクラ	262	3 5 6.7 8
		ハス	268	3 5 6.7 8

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号
野菜	野菜	ねぎ	212	3 5 6.7 8
		太ねぎ	263	3 5 6.7 8
		岩津ねぎ	265	
		岩津ひかみねぎ	266	
		たまねぎ	254	3 4 5 6.7 8
		たまねぎ(農作転作)	213	
		らっきょ	291	3 5 6.7 8
		レタス	214	3 5 6.7 8
		レタス(農作転作)	264	
		だいこん	256	3 5 6.7 8
その他	その他	だいこん(農作転作)	215	
		青味だいこん	284	
		にんじん	216	3 5 6.7 8
		にんじん(農作)	287	
		さといも	217	3 5 6.7 8
		れんこん	218	3 5 6.7 8
		しょうが(根が)	219	3 5 6.7 8
		えだまめ(白大豆)	220	3 4 5 6.7 8
		えだまめ(黒大豆)	255	3 4 5 6.7 8
		青さやいんげん	221	3 5 6.7 8
雑穀	雑穀	未成熟とうもろこし	222	3 5 6.7 8
		食用ばれいしょ	223	3 4 5 6.7 8
		食用かんしょ	224	4 5 6.7 8
		厄稲(あまいも)	281	3 5 6.7 8
		アスパラガス	225	3 5 6.7 8
		きのこ類	226	3 5 6.7 8
		プロコリー	227	4 5 6.7 8
		ニラ	228	3 5 6.7 8
		やまのいも	229	3 5 6.7 8
		未成熟そらまめ	230	3 5 6.7 8
その他	その他	一寸そら豆	237	3 5 6.7 8
		しゅんぎく	231	3 5 6.7 8
		青さやえんどう	232	3 5 6.7 8
		うすいえんどう	238	3 5 6.7 8
		かぶ	233	3 5 6.7 8
		ごぼう	234	3 5 6.7 8
		まわうり	235	3 5 6.7 8
		しろうり	236	3 5 6.7 8
		べつらんうり	280	3 5 6.7 8
		とうがん	286	3 5 6.7 8
果物	果物	セロリ	239	3 5 6.7 8
		食用なばな	283	3 5 6.7 8
		その他つけな類	240	3 5 6.7 8
		みつば	241	3 5 6.7 8
		パセリ	242	3 5 6.7 8
		ふき	243	3 5 6.7 8
		しそ	244	3 5 6.7 8
		なた豆	245	3 5 6.7 8
		うど	246	3 5 6.7 8
		キクイモ	247	3 5 6.7 8
その他	その他	チンゲンサイ	249	3 5 6.7 8
		その他中国野菜	250	3 5 6.7 8
		その他野菜	251	3 5 6.7 8
		加工食品用ばれいしょ	252	3 5 6.7 8
		カリフラワー	253	3 5 6.7 8
		しろな	257	3 5 6.7 8
		ごまつな	258	3 5 6.7 8
		みずな	259	3 5 6.7 8
		ヤーコン	260	3 5 6.7 8
		わさび	261	3 5 6.7 8
その他	その他	セリ	267	3 5 6.7 8
		その他薬水性作物	269	3 5 6.7 8
		モロヘイヤ	270	3 5 6.7 8
		パジル	271	3 5 6.7 8
		ハーブ	290	3 5 6.7 8

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号
野菜	野菜	ニンニク	272	3 5 6.7 8
		ニンニク(特産)	273	
		みょうが	274	3 5 6.7 8
		ゴーヤ	275	3 5 6.7 8
		よもぎ	276	3 5 6.7 8
		わらび	277	3 5 6.7 8
		こごみ	278	3 5 6.7 8
		施設野菜	279	3 5 6.7 8
		日本なし	401	
		西洋なし	402	
果物	果物	もも	403	
		うめ	404	
		びわ	405	
		かき	406	
		くり	407	
		いちじく	408	
		キウイフルーツ	409	
		ゆず	410	
		すだち	411	
		ブルーベリー	413	4 5 6.7 8
その他	その他	うんしゅうみかん	414	
		りんご	415	
		ぶどう	416	
		レモン	417	
		おうとう	412	
		その他果樹	500	3 5 6.7 8
		花き	501	
		花木	504	
		種蒔類	502	3 5 6.7 8
		芝	503	3 5 6.7 8
花き	花き	ツノナス	505	3 5 6.7 8
		カーネーション	506	3 5 6.7 8
		ストック	507	3 5 6.7 8
		なたね(花)	508	3 5 6.7 8
		ネク	509	3 5 6.7 8
		キンセンカ	510	
		地力増進水稲	658	
		とうもろこし(地力)	650	
		ソルガム(地力)	651	
		クローバー(アカ、シロ)	652	
地力増進作物	地力増進作物	れんげ(地力)	653	9
		ヘアリーベッチ(地力)	654	9
		その他地力増進作物	655	
		コスモス	700	
		ひまわり(農観)	701	
		なたね(農観)	702	
		マリーゴールド	703	
		れんげ(農観)	704	
		そば(農観)	705	
		べにばな	706	
果樹形成作物	果樹形成作物	チェリーツブ	708	
		ヘアリーベッチ(農観)	709	
		その他果樹形成作物	707	

この他、必要な作物コードがありましたら、ご連絡ください。

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号
大豆	大豆	ハトムギ	900	
		その他雑穀	901	
		小豆	901	3 5 6.7 8
		白小豆	905	
		落花生	902	
		その他豆類	903	
		大納言小豆	904	
		飼料用豆	925	
		まねねんたけ	926	
		うこん	927	
雑穀	雑穀	ドクダミ	940	
		カワラケツメイ	941	
		その他薬用のこ	928	
		養料作物	929	
		みつねれんげ	911	
		みつまた	912	
		その他一般作物	948	
		ひまわり	949	
		藍	950	
		ごま	952	
新規農業米	新規農業米	こうぞ	914	
		切花用母樹	915	
		その他永年性作物	920	
		山椒	921	3 5 6.7 8
		観音山椒	924	
		ユーカリ	922	
		たらの芽	923	
		たばこ	937	
		こんにゃく	938	
		その他特例作物扱い	939	
その他	その他	茶	934	
		桑	935	
		援助米	916	
		試験研究米	917	
		新規農業米(輸出用米)	154	
		新規農業米(種子)	156	
		パイオニール米	159	
		新規農業米(その他)	155	
		新規農業米(特産米)	164	
		加工用青刈り稲	158	
主食用米	主食用米	直産栽培	160	
		有観栽培	161	
		その他減収栽培	162	
		その他減収栽培(2)	163	
		主食用水稲	150	
		酒造好適米	151	
		種子生産用米(種子用米)	152	
		備蓄米	153	

(注) 上記以外のコードは使用しないで下さい。